

明治のカンパックス

廃缶処理機

Gan Pax

ハイパワー・ハイスピード廃缶処理機

空圧式／電動油圧式／手動式



コンパクトでハイパワー・ハイスピード 簡単操作で安全に廃缶をプレス

- ペール缶、18L角缶や小缶が処理できる万能形です。
- 駆動源はコンプレッサの圧縮空気による空圧式と三相200V電源による電動油圧式の2タイプを用意しました。
- 万全の安全機構付、操作も簡単でスピーディーに処理できます。
- 廃缶ストックスペースの有効利用や廃缶処理費用の削減に威力を発揮します。

Can Pox



あっという間に
ペチャンコ!!

お困りの廃缶を薄く薄くプレス

一般に廃缶はつぶさないと引き取らない業者がほとんどで、2t車または4t車で回収しています。カンパックスで薄くプレスすることにより、回収の回数を減らすことができ、廃棄にかかる費用が削減できます。

こんな所で活躍しています

- 修理工場に…
オイル缶、クーラント缶、ブレーキフルード缶などの処理。
- 塗装・染色工場、印刷工場に…
塗料缶、インク缶、溶剤缶などの処理。
- 薬品工場、化学工場に…
薬液缶、溶剤缶などの処理。
- 食品工場、ホテル、レストランに…
食用油缶、調味料缶、食材缶、添加剤缶などの処理。
- クリーニング工場に…
洗浄剤缶、仕上剤缶などの処理。
- 官公庁、病院、学校に…
各種空缶の処理。

CPT-20C

コンプレッサ
空圧式



安全機構付 残留液の飛散なし

- ペール缶を約 $\frac{1}{10}$ に、18L角缶を約 $\frac{1}{8}$ にプレスできるハイパワー処理機です。
- 扉を閉めないで作動しない安全機構付です。
- もし廃缶に残留液があっても廃液受け(パレット)に回収されます。
- 足踏みペダル式で操作が簡単です。

■処理できる缶の種類

ペール缶	18L角缶	4缶・1L缶など

■CPT-20C仕様

- 使用エア圧力：0.49～0.98MPa [5～10kgf/cm²]
- 加 圧 力：23.1kN・0.59MPa [6kgf/cm²]時
- 処 理 能 力：240個/時間*
- エア取入口：G $\frac{1}{4}$
- 所要コンプレッサ：1.5kW以上
- 概 略 寸 法：W595×D620×H1,105mm
- 質 量：230kg

※家庭用電源(100V)で使用できる出力0.75kWのコンプレッサを使用した場合の処理能力は120～180個/時間です。

CPE-20D

電 動
三相200V
油圧式



ハイパワー 電動油圧式 万全の安全機構付

- ペール缶、18L角缶を縦方向に約 $\frac{1}{10}$ にプレスできるハイパワー処理機です。
- コンプレッサ不要の電動油圧式です。
- 三相200V電源に接続するだけで使用できます。
- 投入口の扉を閉めないで作動しない安全設計です。
- プレス後に万一モータが停止しなかった場合には、自動的に電源が切れる安全機構を採用しました。
- 非常停止ボタン付ですから万一の場合も安心です。
- 操作はボタン式、プレス開始から終了までワンタッチでOKです。
- もし廃缶に残留液があっても廃液排出口より回収できます。

■処理できる缶の種類

ペール缶	18L角缶	4缶・1L缶など

■CPE-20D仕様

- 加 圧 力：34.9kN
- 処理能力：約120個/時間
- 概略寸法：W694×D596×H1,525mm
- 質 量：250kg

【電動機部】

- 電 源：三相200V、三相200/220V
- 出 力：1.13kW 4P
- 定格電流：6.4A (50Hz)
5.2A (60Hz)

【ご注意】

- 残留物がない状態でプレスしてください。
- 缶のキャップは外してプレスしてください。
- 処理済缶の取扱いには十分注意してください。
- 清掃・点検時や使用しない時は、空気式の場合必ずエア源を切って、残留エアを抜いてください。電動油圧式の場合必ず電源を切ってください。

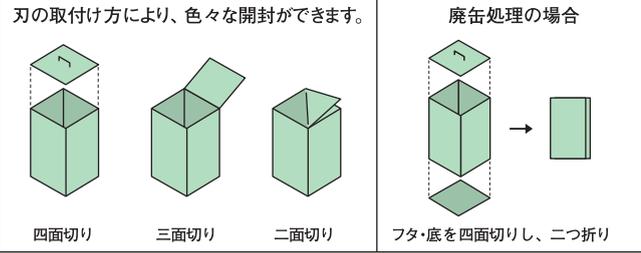
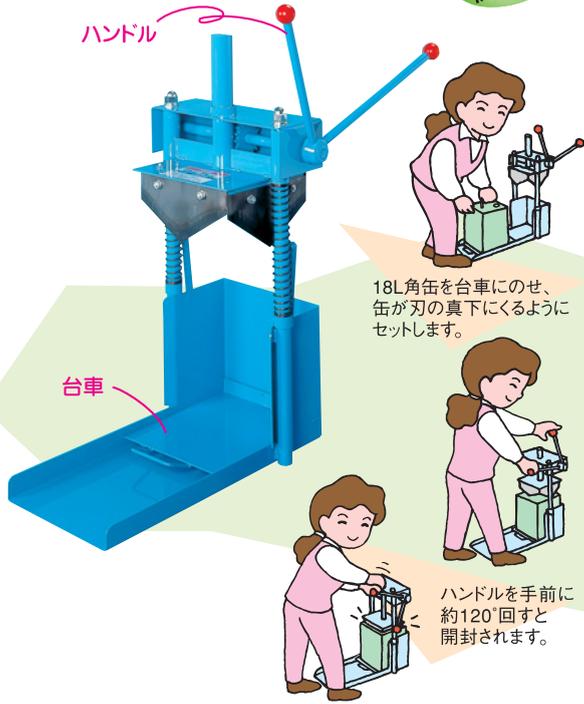


CPH-18

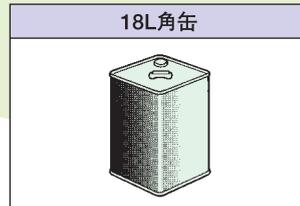
手動式
開封機

18L角缶を一発開封

- ハンドルを回すだけで、18L角缶の天板を軽々と開封できます。
- 刃の取付け、取外しにより、四面、三面、二面切りの3通りの開封ができます。
- 刃はアングルグラインダー等で研磨でき、交換もできます。



■処理できる缶の種類



■CPH-18仕様

- 概略寸法：W430×D760×H850mm
- 質量：28kg

【ご注意】

- 刃の取扱いには充分注意してください。
- 開封した天板や処理済缶の取扱いには十分注意してください。



安全上のご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 製品の改造および部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

● 本カタログの記載事項は製品改良等のため予告なく変更することがあります。 ● 設計変更等により、写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

■お問い合わせは……



株式会社 明治機械製作所

本社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
URL <http://www.meijiir.co.jp>

東京 03 (3642) 0701	大阪 06 (6309) 8151
仙台 022 (205) 0581	岡山 086 (279) 2853
名古屋 052 (896) 1921	広島 082 (832) 2258
金沢 076 (238) 6201	福岡 092 (587) 1247



本紙は大豆油インキで印刷しています。